

校友会「ひまわり」の会則

- 第1条 本会は『ひまわり』と称し、その事務局を東京文理学院高等部におく。
- 第2条 本会は東京文理学院高等部の教育方針にのっとり、次の諸活動を行う。
- (1) 教育方針についての理解を深め、協力・支援をはかるための活動。
 - (2) 会員相互の親睦と教養を深めるための活動。
 - (3) 前項のほか、必要と思われる諸活動。
- 第3条 本会の会員は東京文理学院高等部の卒業生保護者ならびに教職員(含む・元教職員)のうち、本会の主旨に賛同するものをもって組織する。
- 第4条 役員会は下記の役員をもって組織する。
- | | |
|------|--------------|
| 会長 | 1名 |
| 副会長 | 役員から2名選出 |
| 会計 | 東京文理学院高等部事務局 |
| 庶務 | 役員から1名選出 |
| 会計監査 | 役員から1名選出 |
| 広報 | 役員か2名選出 |
- 東京文理学院高等部事務
- 第5条 本会は顧問および名誉顧問をおく。顧問は学院長および歴代会長とし、前元学院長を名誉顧問とする。
- 第6条 本会の役員の任務は次の通りとする。
- (1) 会長は本会を代表する。
 - (2) 副会長は会長を補佐し、必要あるときはその代行を行う。
 - (3) 会計は会計の任務を行う。
 - (4) 庶務は書記の任務を行う。
 - (5) 会計監査は本会の会計を監査し、その結果を総会に報告する。
 - (6) 広報は本会の会誌作成の任務を行なう。
 - (7) 顧問および事務局員は、会長の諮問に応じ総会・役員会に出席し意見を述べる事ができる。
- 第7条 本会には事務局をおく。事務局長には東京文理学院高等部事務局長があたり、事務局員には若干の教職員があたる。
- 第8条 役員の任期は1年とする。但し、再任を妨げない。
- 第9条 会長は役員会の推薦により選出する。
他の役員は会長が推薦し総会において承認する。
- 第10条 総会は会長および役員会が必要に応じて召集する。
総会の議決は出席者の過半数の賛同を持って成立する。
- 第11条 本会の経費は、会費およびその他の収入をもってあてる。
- 第12条 本会の会費は、卒業生の終身会費として、新年度、入会金1,000円維持費1,000円を徴収する。
次年度以降の会費は求めない。(第12期生より全員加入とする)
- 第13条 本会の会計年度は6月1日に始まり、翌年の5月31日に終わる。
- 第14条 慶弔見舞金等会費運用について
一律5,000円とする。(卒業生とその会員父母のみ)
- 第15条 役員会等の出席に伴う役員の交通費は、その実費を支給する。



ひまわり

活動のご案内



東京文理学院高等部

校友会「ひまわり」

東京文理学院高等部 校友会「ひまわり」事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-4-11 TEL : 03-3365-1781 FAX : 03-3365-1782
E-mail : info@t-bunri.co.jp URL http://www.t-bunri.co.jp

2022,5,21

ひまわりのご紹介

どのようにしてできたの？

『卒業後も東京文理学院を様々なサポートしよう』ということを目的として、文理学院の創立10周年を期に、平成13年（2001年）にスタートしました。初めは卒業生の保護者有志だけの集まりでしたが、現在では卒業時に全員入会いただけるようになり、活動の輪が広がってきています。

どのようなことをしているの？

《活動1: 会報誌の発行》

会員への情報提供源として、『校友会誌ひまわり』を年に数回程度発行しています。紙面では、会の活動や文理学院の近況などを紹介しています。

《活動2: 文化祭(紅葉祭)への出店》

毎年11月に行なわれる文化祭(紅葉祭)に、お休み所として『甘味処』を出店していましたが、平成27年より『カフェ』として一新し、お母様方の手作りメニューで、来校者へおもてなしをしています。現役の生徒や受験生・卒業生・保護者・教職員の方々など、東京文理学院に係わる多くの人と交流ができる場となっています。



《活動3: 卒業記念品の贈呈》

毎年、卒業生への贈り物として、ささやかではありますが『卒業記念品』・『成人を祝う会記念品』を贈呈しています。

《活動4: 話し合いの場づくり》

在校生保護者の方々との交流の場として、在学中や卒業後の進路など、グループ形式で話し合いの場を作っています。



《活動5: 役員会・総会の開催》

数ヶ月に1度の割合で、役員会議を開催しており、活動に関する話し合いや、情報公開を行っています。また、例年、5月下旬頃を目安に総会を開催しています。終了後には懇親会を行ない、会員間の交流を深めています。

大切にしていること！

会では、忙しい人でも参加しやすいように、『無理がなく、集まれる時だけ、肩のこらない形で、永続する会に』ということ大切にしています。

実際に動いて下さる方々は、わりと忙しい人が多いように見受けられます。だからこそ、みんなで助け合う雰囲気自然と生まれ、負担が少ない活動を進められているのかもしれない。

もう一つ、『卒業後の子供たちの様子を話し合える場をつくる』ということも大切にしています。東京文理学院での体験をもとに、子供たちがどのように変わっていったか、保護者がどのように子供たちを見守っているのかなど、ためになる話題がたくさん生まれます。

※会報誌を、学院のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

ぜひお気軽にご参加下さい！

ご紹介した活動に興味がありましたら、ぜひ事務局までご一報下さい。役員以外の参加も大歓迎ですので、お気軽にご参加いただくと嬉しいです。